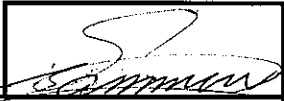


デイリーレポート

船長署名 

船 名	大 島 丸	情報発信日時	2024 年 11 月 24 日 12 時 00 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	概位 室戸岬北東			
		<Lat. 33 - 22.9	N+S	Long. 134 - 21.6	E+W>	
	停泊中	時 分	概位			
		<Lat. -	N+S	Long. -	E+W>	
	錨泊中	時 分	概位			
	<Lat. -	N+S	Long. -	E+W>		
操業中	時 分	概位				
	<Lat. -	N+S	Long. -	E+W>		
観測中	時 分	概位				
	<Lat. -	N+S	Long. -	E+W>		
本船状況 気象海象	針路：	040 度	船速：	11.5 kt	天候：	bc
	風向：	NNE	風速：	6.5 m/s	視界：	7 浬
	波高：	0.7 m	風浪階級：	3	うねり階級：	1
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	生徒	現在員：	10 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	支援員	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
○本船動静 Nil						
○避航・避難理由 Nil						
【学校側コメント】 本日は、航海当直の合間に行っている甲板作業実習についての報告です。昨日の実習では甲板長からの船体整備に関する作業についての講義がありました。当直班は、操舵室での航海当直を行いません。当直班の主な稼業は朝昼晩の食事の配膳や片付けをして、各食事後の教室内清掃を行います。昨日はその合間の講義時間にて、甲板部の日々の整備作業を体験するため甲板長と行動を共にしました。船体の錆をどうやって落とし、どうやって錆止め処理をするのか、実際に使用する器具の取り扱い説明と器具の動かし方を習いました。昔ながらの錆落としハンマーを見せて貰い、その使用方法を教わり、そして現在の主流である電動の錆落とし工具の使用方法を教わりました。実際に電動工具を手にした時の指先に伝わる振動の凄まじさに皆驚いていました。実際に習うのが実習生です。貴重な体験だったと思います。 本日も陸地近くを航行していますが、船長のお話では、気象・海象を確認しつつ針路を新島海域へ向けて、明日の午後を目安に生物調査実習を行いたいと言っておりました。幸い明日の午後から明後日にかけては天候が回復する予報とのこと。生物調査実習、即ち底釣り実習を楽しみにしている実習生も多数います。少しでも何とか体験させてやりたい、という思いから新島向けとなりました。						